2026 年 7 月　ver.1.1

研究課題名	DPC データを用いた COVID-19 患者と合併感染症・BMI に関する多施設共同研究
研究の意義・目的	本研究では、日本における COVID-19 患者での COVID-19 患者の中でカンジダ血症、肺アスペルギルス症、希少真菌感染症、サイトメガロウイルス感染症、帯状疱疹などの合併感染症の発症割合、死亡へ与える影響、そしてリスク因子、それらへの新型コロナウイルス流行株による影響について、Body Mass Index(BMI)が COVID-19 の重症化や死亡へ与える影響について DPC データを用いて解析することを目的としています。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ～　2028 年３月
研究協力をお願いしたい方（対象者）	2020 年 1 月から２０２５年3月までの間で、DPC 制度が導入されている病院に入院された新型コロナウイルス感染症の患者。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報：　年齢・性別・Body Mass Index・基礎疾患・COVID-19 の罹患時期・使用された薬剤・入院中の処置・退院サマリ情報
試料・情報を利用する者の範囲および管理について責任を有する者の研究機関の名称	以下の機関が御提供いただいた情報を本研究に利用いたします。 【研究代表者】 公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科　臨床感染制御学 掛屋弘 【共同研究機関・研究責任者】 愛媛大学医学部附属病院・井原康貴 大阪国際感染症研究センター・掛屋弘 国立健康危機管理研究機構・宮崎義継 東邦大学医学部・澁谷和俊 長崎大学大学院医歯薬総合研究科・泉川公一 横浜市立大学大学院医学研究科・田代将人
本研究の利益相反	本研究の利害関係については、各研究機関で定められた利益相反マネジメントの規定等に従って必要に応じて各研究機関の利益相反マネジメント委員会へ報告を行うことにより、利益相反を管理し研究を遂行します。今回の研究は一般社団法人日本医真菌学会からの助成金を受け実施します。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科　臨床感染制御学/大阪公立大学医学部附属病院　感染症内科 担当者氏名：井本　和紀 電話番号：（06）6645-3784 メールアドレス：wakiimoto@omu.ac.jp